水洗トイレできれいな町に

船見町に下水処理場できる

シ尿を科学的に処理しようと、昭和三十六年から工費一億六千万円をかけ建設を進めていた船見町の下水処理場が一部完成しこのほど運転を開始することになりました。

これまで雨水や家庭、工場からの汚水はそれぞれの排水機でそのまま川に流されていました。

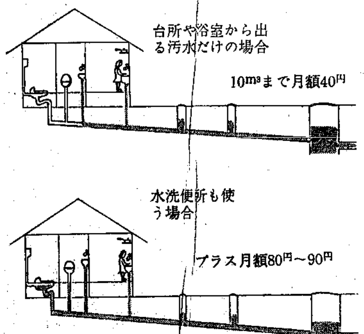
これからはこの船見町下水処理場区域内の汚水は全部ここへ運ばれ、いろいろの科学的な方法で、浄化殺菌し安全無害な水にして川へ流します。

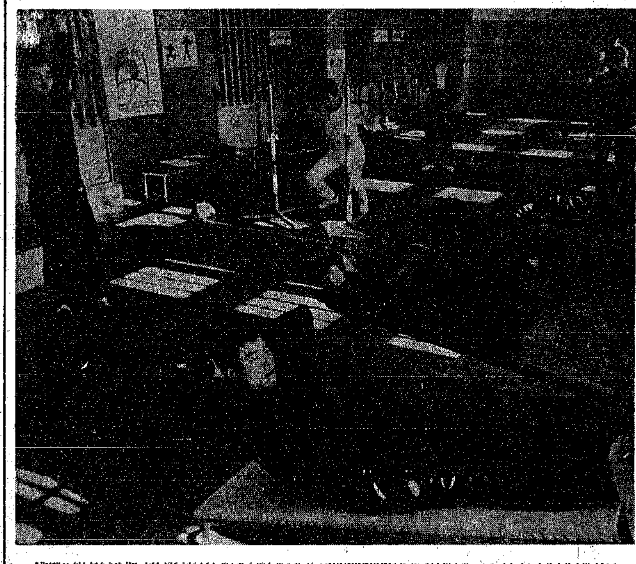
この処理場区域内では従来のくみ取り便所を浄化そうのいらない衛生的な水洗便所に改造することができます。工事は簡単で、便所が使用できないのは半日くらい、早ければ二、三時間で済みます。

市報にいがた三月五日号でこの処理場の処理区域（町内名）使用料金、水洗便所の公認工事業者名をお知らせしましたが工事費用は次表のとおりです。

この処理区域内に住んでおられる方々の台所や浴室から出る汚水もカットのように下水本管へ流れ込みます。ですから水洗便所の設備をしている人も、しない人も市の下水道条例で使用料がいることになっています。

A型	49,000円（大・小便器各1個）
B型	39,000円（兼用便器）
C型	45,000円（洋風大便器）





からだを鍛えよう

～トレーニングセンターへどうぞ～

○……県営陸上競技場内に整備を進めていた「新潟市トレーニングセンター」が完成し四月一日から開場しています。

同センターはAコース＝運動不足になりがちで基礎体力を増強しようとする人。Bコース＝健康度を高め勉強や仕事の能率を高めたい人。Cコース＝やせたい人、ふとりたい人、姿を美しくしたい人。などいろいろなコースに分かれ、バーベル、平行棒、平均台など二十種類のトレーニング器具が配置されています。満十五歳以上の人で健康診断をパスした市民ならだれでも入会できます。現在会員制ですがすでに男子百三十人、女子六十人の会員が、月・水・金と火・木・土の二組みに分れ、より有効なトレーニングを行なっております。参加者で、最年長の中島さん（沼垂六十三歳）も、若い人の中にまじり、熱心にトレーニングに励んでいます。

このセンターに入会ご希望の人は陸上競技場内体育課あてどしどしお申し込みください。

家屋評価額を調整

42年が改定基準年度で

四十二年度は、固定資産（家屋分）の評価額を改める基準年度に当たります。

この評価額を改める基準は、昭和四十年までに建てられたもの（既存家屋）と昭和四十一年中に建てられたもの（新築家屋）とに分けられます。

①既存家屋　建てられた年次により評価基準が異っていること、町村合併による不均衡を是正しなかったことなどの理由で、評価額のバランスがとれていません。

そこで全市の家屋一棟ごとに、国で定めた評価基準で、一応家屋標準評価額を決めました。

そして四十一年度の評価額と今回の標準評価額を比較して、いままで高かった家屋は、標準評価額に下げ、標準評価額以下のものは、均衡のとれるように上げ、全市の家屋がある程度公平な評価額になるようにしました。

②新築家屋　三十九年度の評価基準によって評価額を決めています。この基準は三十八年以後に建てられた家屋に採用されています。この基準では、実際の建築費に近い評価額になるので、合併旧町村地区では、従来の評価額が低かったため、基準どおりに評価額を定めることは問題があります。しかし、できるだけ早く基準どおりに評価できるようにしなければならないので、昭和四十二年度以後の基準年度ごとに上げていきます。上げ幅の大きい地区もありますが、全市の評価水準の均衡をとるため、このように定めました。

駅前に観光案内所

来港者サービスに一役

新潟駅構内降車口前に新潟市観光案内所が四月一日からお目見えしました。

これは市と市観光協会が造ったもので、工費は約六十万円、間口三・六メートル、奥行き二・七メートルのスマートな建て物です。

観光客の多くなる四月から十月までの間、午前八時半から午後五時まで係り員が常駐、観光客に交通、宿泊、みやげ品などの案内をし、年々多くなる来港者のサービスに一役買っています。

毎日80人からの人がここを利用する

大江山保育園できる

同地区で初めて

大江山地区で初めての常設保育園が、さる三月三十日完成し、四月十日から開園しました。

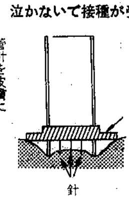
昨年十一月から工費七百五十万円で工事を進めていたこの保育園は、これまで毎年丸山、北山、茗荷谷の三地区で開かれていた季節保育園を発展解消し、北山に統合して建てられたものです。

同園は広さ三百六十五平方メートル、保育室三、乳児室、遊戯室、調理室などがあり、収容人員は九十人。地区の人は「これができて大助かりです」といっていました。

ママ痛くないよ

新しいBCG接種

泣かないで接種が受けられます



四月からBCG予防接種法の一部が改正になり、これまでの皮内注射によらず、管針法という経皮接種で行なわれています。

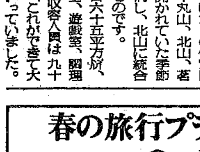
新潟市ではさる八日、初めてこの方法で接種が行なわれました。

この新しい方法について西保健所の吉川所長は、「この方法を簡単に説明すると図のように、九本の針がついたプラスチックの円筒を上から押しつけ、皮膚に浅い傷をつけて、そこにBCGワクチンを塗り込みます。この方法で接種すると①ほとんど痛くない②スタンプのようにするだけなので接種方法が簡単③傷跡が残る率がこれまでの方法よりはるかに少ない」とその利点を語っていました。

全国にはまだ多数の結核患者がおり、感染、発病の恐れがあります。特に抵抗力の弱い乳幼児はこのBCG接種をお勧めします。

▼なお接種は毎月第二水曜日は東保健所で、第四水曜日が西保健所でそれぞれ午前九時から午前十一時まで行なっています。

春の旅行プランは湯量豊富な咲花温泉へ
〈日本百景・阿賀野川ライン〉



日観連会員
日本交通公社
日本旅行会
日本通運
新潟交通
新潟県福対協
協定

●大広間・はなれ個室完備
一水荘
磐越西線咲花駅下車徒歩3分 TEL五泉3593

名物
生きた魚が食べられる・唯一の店
●内野浜にとれる特産わたりかに、甘鯛 車えび等の姿づくりは天下の珍味
●年間ふんだんに飼育している、こい、うなぎ、にじます

ご宴会・ご結婚・ご宿泊に
豪華でお手軽な
割烹旅館 偕楽館
新潟市内野 TEL(内野)145・160・510